

地域支援事業(介護予防事業)

[申込先]福祉の家 64-6500

記事ID 4740

社会福祉協議会地域包括支援センター 64-1155

HPを見る

あったか昼食会 健

ワイワイ楽しい雰囲気の中でお昼ご飯を食べたり、脳トレや創作、体操、ゲームなどをしませんか?外出の機会が減った人、人と話す機会を持ちたい人におすすめです。

時 10月14日～3月24日までの金曜日のうち2回、全12回10:30～13:30

場 福祉の家 教養娯楽室など

対 市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者は除く)。定員20人。

料 毎回800円(参加料200円、昼食代600円)

内 健康チェック、体力測定、体操、創作、レクリエーション、昼食 ※送迎あり(必要な人のみ)

アクア教室～初歩コース～ 健

水中歩行をしてみたいと思っているけど、どうやったらいいかわからないかと思っていませんか?初めて歩行浴をする方に向け、インストラクターが水中歩行等の基本動作の実技をします。

時 10月5日～12月14日までの毎週水曜日、全10回 10:00～12:00

場 福祉の家 歩行浴室など

対 市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者は除く)。定員16人。

料 1,000円 ※別途歩行浴室利用料として、毎回200円必要

内 体力測定、ストレッチ、水中ウォーキング等の基本動作の実技

口腔ケア教室

～あなたは健口ですか～ 健

口腔ケアが認知症予防につながるをご存じですか。健康なお口の力を保ち続けることは、全身の健康につながります。口が渇く、固いものが噛みにくくなった、ムセやすくなった等のお悩みはありませんか。舌ケアについて興味がある人にもおすすめです。

時 10月20日～1月19日までの木曜日のうち1回、全4回 13:30～15:00

場 福祉の家 会議室など

対 市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者は除く)。定員20人。

料 無料

内 歯科医師による口腔内の診察、歯科衛生士による口腔機能、口腔ケアについての講話と実技

上記3つの申込方法

9月1日(木)から9日(金)までに福祉の家へ申込。電話申込可。定員を超えた場合は、介護が必要となるおそれの高い人から優先的に受付し、それ以外は9月13日(火)14:00から福祉の家で公開抽選。(3講座共通)

回想法教室 健

HPを見る

記事ID 4740

場 愛知たいようの杜地域包括支援センター 64-5174

回想法とは、懐かしい物に触れたり、幼少時期の生活や遊びなど過去の経験や出来事を語り合い、脳の活性化を図ることをいいます。みんなで、昔を懐かしみながら楽しい時間を過ごしませんか。必要な人には送迎も行います。

時 9月20日～11月8日までの毎週火曜日、全8回 13:15～14:30

場 たいようの杜古民家「ざわざわ」

対 市内在住の65歳以上の人(要支援・要介護認定者は除く)。定員10人

料 1回100円(初回に全回数分徴収します。)

内 健康チェック、回想法を用いた語り合い

申 9月1日(木)から9日(金)までに愛知たいようの杜地域包括支援センターで受付。電話申込可。定員を超過した場合は、要支援・要介護状態になるおそれの高い人から優先的に受付し、それ以外の人は12日(月)14:00から抽選。

介護の必要な人が安心してサービスを受けられるために

HPを見る

記事ID 9060

場 長寿課 56-0613

昨年度、厚生労働省は団塊の世代がすべて75歳以上になる平成37年度に介護職員が約38万人不足する恐れがあるとの推計を公表しました。この中で愛知県の推計は特に深刻であり、充足率は81.5%、不足人数は約2万4千人であるとしています。

介護職員の数は年々増えているものの、このままでは介護サービスの需要増加には追いつかない見通しとなっています。こうした状況を受け、本市でも「助けがなかったら生きていけない人は全力で守る」の基本理念のもと、将来にわたって介護の必要な人が安心してサービスを受けられるまちであるために、介護人材を量と質の両面から確保していくことは喫緊の課題であると考えています。

このため、介護に興味がある人の資格取得支援等、新たな施策について準備を進めています。